

第49回

## 企業連定期総会ひらく

和歌山市民会館で9月5日、部落解放和歌山県企業連合会第49回定期総会が、企業連会員約800人の参加のもとひらかれた。

瀧口秀光・理事長より「企業連組織の結成以来、会員相互の団結、企業経営安定と生活の向上、さらに雇用確保に貢献することを運動の基本として活動してきた。今日の厳しい日本経済・社会に企業者が対応できるよう経営指導を強化すると」と

瀧口秀光・理事長より一企業連組織の結成以来、会員相互の団結、企業経営安定と生活の向上、さらに雇用確保に貢献することを運動の基本として活動してきた。今日の厳しい日本経済、社会に企業者が対応できるよう経営指導を強化するとともに、部落産業の育成・振興にむけたとりくみをすすめていく」とあいさつがあつた。藤本哲史・県連執行委員長から「推進法」の施行をうけ、県条例制定にむけて県内各支部、企業連会員が一致団結してとりくんでほしい。さらに、狭

## 部落産業の育成・振興にむけて、ともにがんばろうと あいさつする瀧口秀光・理事長

廣理人・企業  
振興課長・宮原  
本京子・労働  
政策課長・原田  
田武男・県參  
事人権局長事務  
取扱◆和歌山市  
小林弘史・副

部落解放同盟中央本部企業・産業振興運動部、部落解放大阪府企業連合会、部落解放京都府企業連合会、部落解放兵庫県企業連合会、一般財団法人奈良県部落解放企業連合会、和歌山

であるため強力な闘いをす  
すめていく」と方向を示し  
た。また、北口末廣・中央  
執行副委員長より「推進  
法」は和歌山県連の尽力に  
より制定された法律。湯浅  
町では、モニタリングや差  
別者への勧告なども盛りこ  
んだ画期的な条例が制定さ

特別報告として、組織内候補の藤本眞利子・特別執行委員と石本一也・執行委員より、本年4月の統一地方選挙での選舉闘争へのお礼がのべられた。

◆ 長、中村貴昭 環境部長  
 ◆ 日本政策金融公庫和歌山支店より 磯部英一・国民生活事業副事業統轄、和田祐宜・中小企業事業課長代理、森下勝弘・農林水産事業統轄

れている。全国的な条例づくりによる法整備と具体化にむけたとりくみが重要と提起した。つづいて、行政を代表して和歌山県の稻本英介・商工観光労働部長、和歌山市の小林弘史・副市长より祝辞をうけた。また、

市長、榊原佳寿・産業交流  
局長、松村光一郎・産業部  
長、入山喜一郎・産業政策  
課長、清水出・商工振興課  
長、沼丸晴彦・観光国際部  
長、和田年晃・市民環境局  
長／谷口修章・市民部長  
平尾栄美・人権司和施策課

第4回女性部（青年部）

県商工会連合会、衆議院議員・門博文、同岸本周平  
参議院議員・鶴保庸介、同

成弘耕世

第4回女性部（青年部）一日研修会を10月27日、和歌山県男女共同参画センターへりいぶる“会議室”でひらき、89人が参加した。はじめに、山本昌代・女性対策部長は研修会の内容について、学習会スケジュールの説明とさまざまな差別問題を知り、人権感覚を広げていくことを目的に研修会をひらいた。また、先の県連女性部定期大会時にもふれた、東京大学入学式の上野千鶴子さんの祝辞の一部を紹介し、私たちの運動にも通ずることがあるとあいさつした。



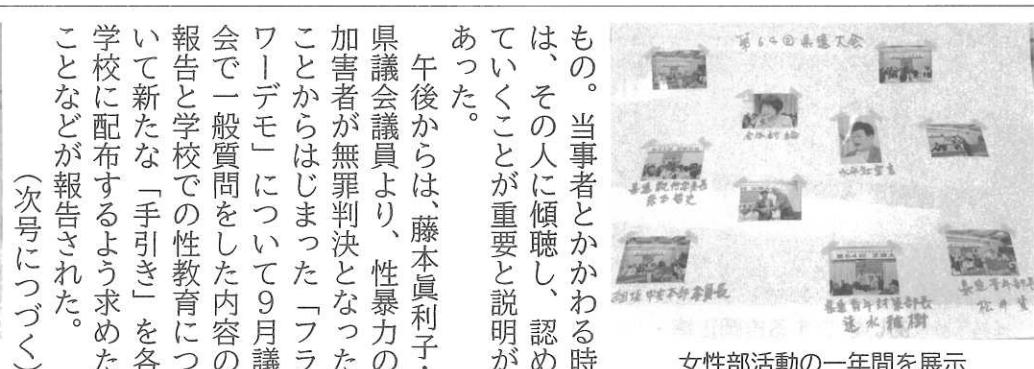
1日のスケジュールと映画の説明をする山本女性対策部長



県政報告をする  
藤木眞利子・県議



#### 高野山での1泊研修のようす



## 女性部活動の一年間を展示